



野生植物研究所だより



～ 探してみよう 草の紅葉 ～

● 紅葉様々・・・ 赤色・黄色・褐色 ●

秋になるとカエデやイチョウ、ニシキギなど、様々な種類の木が紅葉し、私たちの目を楽しませてくれます。赤色に変わるのを「紅葉」、黄色に変わるのを「黄葉」、褐色に変わるのを「褐葉」と呼びますが、普通それらとともに『紅葉』と言っています。赤色は色素アントシアン、黄色は色素カロテノイド、褐色はタンニン性の物質によるものということですが、葉がなんのために紅葉するのか、その理由ははっきりしないようです。



ニシキギ(紅葉)



イチョウ(黄葉)



ミツバアケビ(褐葉)

● スイバやイノコズチなどの草本も紅葉します ●



スイバ



イノコズチ



チガヤ



ヨモギ

ふだん特に気にもかけないでいる道端に生えている植物に目をやってみてください。スイバやイノコズチ、アレチマツヨイ、チガヤなどに目を向けると、様々な色に紅葉した葉が目に残ります。時には、あまりの美しさに驚くこともあります。木だけでなく、草も紅葉しているのですね。どんな種類の草が、どんな色に紅葉するのか、調べてみるのもおもしろいですね。



アレチマツヨイ



アメリカセンダングサ